

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月07日

計画の名称	延岡市未来へ繋ぐ安全・安心な公園づくり（社総金）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	延岡市												
計画の目標	令和5年度までに、延岡市内13箇所において公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築を行い、子ども・子育て世代が安全で安心できる遊び場として利用するために改築が必要な施設（遊具・照明等）の割合を89%から0%にする。 延岡市内の都市公園における長寿命化計画策定公園の割合を0%から100%にする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	163	A	163	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R05末
1	子ども・子育て世代が安全で安心できる遊び場として利用するために改築が必要な公園施設の割合を89%から0%にする。 H31当初の改築が必要な公園施設数、H31以降に改築した公園施設数の割合を算出する。	89%	%	0%
2	都市公園における長寿命化計画策定公園の割合を0%から100%にする。 長寿命化計画策定公園の割合を算出する。	0箇所	箇所	112箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

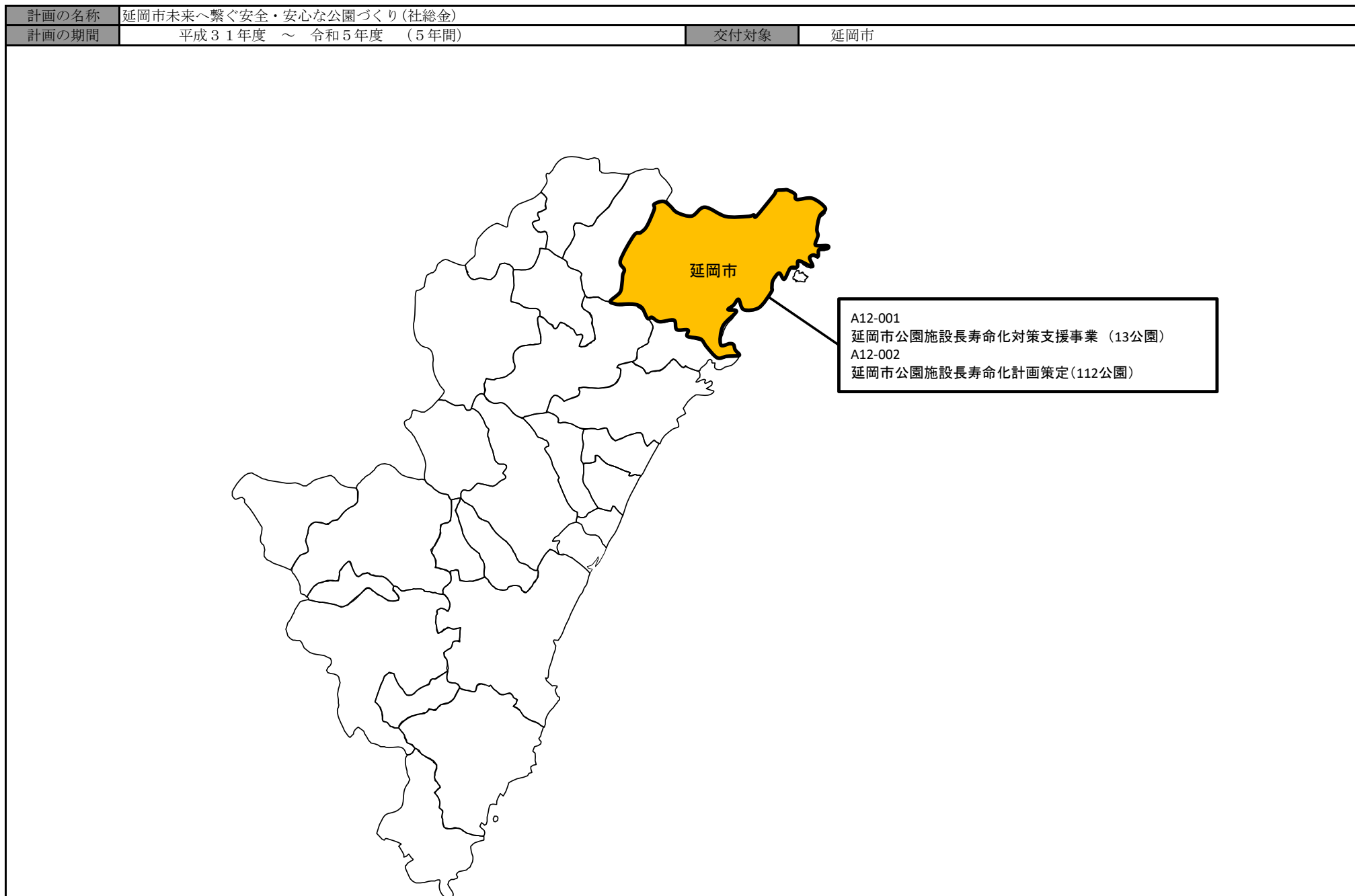
A 基幹事業																					
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							H31	R02	R03	R04	R05					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	延岡市	直接	延岡市	—	—	延岡市公園施設長寿命化 対策支援事業	公園13箇所における遊具等施設改築	延岡市	■	■	■	■	■	123		策定済		
	A12-002	公園	一般	延岡市	直接	延岡市	—	—	延岡市公園施設長寿命化 計画策定	都市公園施設調査および長寿命化計画の策定	延岡市					■	■	40		—	
												小計							163		
												合計							163		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	50	8	0	10	10
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	50	8	0	10	10
前年度からの繰越額 (d)	0	50	8	0	0
支払済額 (e)	0	50	8	9.689	10.311
翌年度繰越額 (f)	50	8	0	0.311	0
うち未契約繰越額 (g)	50	8	0	0.311	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	100.0%	13.8%	0.0%	3.1%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	R2年度実施箇所をR1年度の補正で対応したため	R3年度実施箇所をR2年度の補正で対応したため	-	-	-

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 延岡市未来へ繋ぐ安全・安心な公園づくり（社総金）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①計画の具体性	○
III. 計画の実現可能性	
②円滑な事業執行の環境	○